



学校だより



NO.2
東京女学館小学校
令和5年5月2日

学び続けること

小学校長 盛永 裕一

以前、水戸にある偕楽園を訪れる機会がありました。観梅が目的でしたが、近くにある弘道館にも立ち寄ってみました。

旧水戸藩の藩校である弘道館は、徳川斉昭が推進した藩政改革の重要施設の一つとして開設されたものです。幾度の戦火を免れた正門や慶喜の勉学の場であった至善堂は、当時の姿を今に伝えています。

これを機会に、弘道館の教育について少し調べてみました。弘道館記の精神の中に

「道を弘める者は人である。故に人は道を学びこれを弘める使命をもたねばならぬ」

とあります。日本一の学校を興そうとする水戸学派の気魄が感じられるところです。これが、弘道館に学ぶ者の精神となつて燃え上がったようです。

この精神は、画期的な学校制度に表れています。入学年齢は十五歳と定められていますが、卒業式は終始行われなかったそうです。学問には完成の時期がないので死ぬまで続けるべきだという、いわば終身教育の立場を取っているのです。親の後をついで役職を与えられても、また年老いて退職しても、この学校で学問し得るような制度だったのです。どこまでも学問を積んで才能を伸ばし、「二国の器は一国の器たり、天下の才は天下の才」となりうる制度とたたえられているのです。

四月は入学、進級の時期。本校でも始業式や入学式が無事に終わりました。四年ぶりに全校児童が一堂に集まるとの入学式ができたことは、大変喜ばしいことでした。

少し大きめの制服に身を包み、会場内で両親を探している入学生の姿、それを見て「かわいい。」とつぶやく上級生。いつもの光景ですが、入学式ならではの姿が戻ってきました。



今の学校制度では、入学生は六年後には小学校を卒業していきます。しかし、ずっと学び続ける精神や物事を深く追求する意欲は、小学校時代に育てたいものです。それが、難しい時代を生き抜く原動力になり、たくましく生きる力につながるものと考えます。

*私が勤務していたニュージニアランドの現地校では、五歳になる誕生日に小学校に入学します。つまりはばらばらに入学して行くのです。六年後一斉に卒業していきま。入学式も卒業式もありませんでした。

目をきらきら輝かせて一ようこそ1年生

1年担任

学校としても、担任としても、心待ちにしていた入学式。4年ぶりに全校児童が集い、校歌と「ご入学おめでとう」を歌う式は、1年生にとってはもちろん、在校生や教職員にとっても特別なものでした。入学式ではドキドキしながら元気にお返事をしていた1年生。校長先生やお姉さまのお話をにこにこ聞く姿。「おめでとうございます」という言葉に「ありがとうございます」と返すことができる姿。教室での説明をよく聞き行動できる姿。どれも、すでに「さすが東京女学館小学校の1年生！」でした。

それから2週間あまり経ちますが、1年生の目は毎日きらきらと輝いています。ご挨拶・荷物の準備・並び方等、一つひとつできることを増やしてきました。「学校って楽しいところだね。」「わくわくキャッスルから先生を見つけたよ。」「2年生のお姉さまに折り紙教えていただいたの。」と、たくさんのお話を聞かせてくれます。これからたくさんの活動を通して一人ひとりが輝けるように工夫し、自分も相手も大切にできる優しい心をもった学年集団となれるよう、支援してまいります。



「自立への扉」

1年B組 保護者

真新しい制服にまだ張りのある憧れのリボンを、時間をかけて一生懸命結ぶ姿に、いよいよこの日を迎えることができるのだと感無量の朝でした。学校では待っていてくれたかのように八重桜が美しく咲き誇り、その下では上級生のお姉さまが娘に視線を合わせて輝く笑顔で優しく出迎えてくださいました。緊張気味の娘でしたが、嬉しそうにご挨拶をし、お陰様で壇上でも堂々と元気にお返事をすることができました。楽しく大切なことを学ばせていただいた校長先生のお花のマジックをはじめ、上級生の温かく優しく響くお祝いの歌、学校のことを一人一人に語りかけるように教えてくださった6年生のお祝いの言葉など、大変感激いたしました。長女はコロナ禍のためご配慮を賜りオンライン入学式でしたので、集える喜びや迎えていただける温かさをより深く感じ、感謝の気持ちでいっぱいでした。すべてが憧れだった娘はやる気に満ち溢れ、その背中を見送る幸せを噛み締めています。

「心温まる入学式」

1年A組 保護者

今や遅しと心待ちにしていた入学式、上級生のお姉さま方が活気に満ちた中にも気品のある歌声にのせて一年生を迎える喜びを届けて下さると、講堂の中が温かな空気で包まれました。きっと沢山練習なさったことでしょう。学校全体で入学を祝ってくださっていることが感じられ、感謝の念が沸き上がってまいりました。そして、お姉さま方が歌声で表現してくださったように、我が子も楽しみながら誰かのために一生懸命に取り組める子どもに育ててほしいと切に思った次第です。このような心温まる入学式をご準備くださったことに大変感激いたしました。心より御礼申し上げます。

校長先生がお話されたように、学校で毎日心に素敵なお花を咲かせてお友達にも分けて差し上げられるように、また、お友達からいただいたお花を大切にできるように、家庭で娘の心と体がしっかりと栄養と休養をとれるように支えてまいります。

対面式 4月25日(火) 体育館にて

児童委員会担当教諭

2年生以上のお姉様や先生方の温かな拍手に包まれ、かわいい妹さんの1年生が体育館に入場してきました。4年ぶりの全校児童での対面式です。ひな壇に並んだ1年生は少し緊張気味でしたが、6年生の児童委員からの歓迎の言葉、2～6年生からの歌を聞いて、だんだん笑顔になってきました。「1年生さん妹さん」の明るい歌声には上級生の喜びもあふれていました。1年生からも「お姉様方を見習って、心のやさしい1年生になります」と声をそろえ、元気にご挨拶をしました。その後、児童朝会の列に並び、全校児童そろって副校長先生のお話を聞きました。

対面式のあいさつ

6年児童委員

1年生の皆さん、おはようございます。私たちは、皆さんと一緒に学校生活を送ることをとても楽しみにしていました。皆さんは、学校という新しい場所になれてきましたか。まだ2週間しか経っていないので、緊張している人もいるかもしれませんね。困ったことや分からないことがあったら、先生や私たち上級生にいつでも聞いてください。みんな優しく答えてくれますよ。お友達をたくさんつくって、たくさん勉強して、美味しいお給食をいっぱい食べて、楽しく、元気に過ごしてください。また、5月には運動会があります。広い校庭で走ったり、ダンスをおどったりします。一緒に力いっぱいがんばりましょうね。この学校でお友達や私たち上級生とたくさん思い出をつくりましょう。



3年生社会科 学校のまわり調べ「高いところから見よう」

社会科担当教諭

当日はお天気に恵まれて、中高の7階からは富士山まで見渡すことができました。子ども達は、新しいことを発見して驚いたり、自分の知っている施設や建物を見つけて喜んだりしながら、楽しく観察しました。行く前には、多くの子が「近くの日赤医療センターが見えると思う」と予想していましたが、実際には見えませんでした。遠くの富士山は見えたとの…? 「見えたもの」だけでなく「見えなかったもの」にも焦点をあてながら学習を進め、これから予定している「学校のまわりたんけん」への興味と関心につなげていきたいと思えます。

児童の感想の一部をご紹介します。

A組 児童

中高のベランダから下を見回すと、思っていた以上にたくさんたてものがあったびっくりしました。教頭先生に「あの白いたてものはじっせん女子大学ですよ。」と教えていただき、また一つ知らなかったことを知ることができてとてもうれしかったです。次に学校のまわりを歩くときは、ほかにはどんなたてものがあるか、もっと知りたいです。

B組 児童

私は人や道ろや車が見えると思っていましたが、あまり見えませんでした。とにかくお家やマンションが多くて、お友だちと「お家通り」と名前をつけたほどです。一番気になったのは、高いえんとつです。とくべつ大きくて遠くにあってはく力があり、見ようとしないで見つけてしまうほどでした。こんど近くに行ってみたくて行ってきました。行って新しい発見をしたいです。



健康診断を終えて

養護教諭

全校健康診断を4/21(金)に実施しました。新型コロナウイルス感染症の流行もだいぶおさまり、マスクを外せるようになってからの健康診断は久しぶりです。時間になり、続々と子どもたちが健診を受けにやってきます。静かにしゃべらず、先生たちのお話をしっかり聞いて列に並んで健診を受ける子どもたち。子どもたち、そしてお手伝いをしてくださった先生方に助けられ、健康診断を無事終えることができました。

例年同様に、全体的に視力低下が気になります。電子機器からは30cm以上離す、休憩時には遠くを見るようにすると、疲れ目や視力低下の予防になります。使用時間についてはご家庭内でルールを決めるとよいですね。

5月中旬頃までに、健診結果とともに対象者には受診のおすすめも配付いたします。お早目の受診をよろしくお願いいたします。



クラブ説明会

担当教諭

4月14日(金)に4~6年生でクラブ説明会を行いました。今回は4年ぶりに3学年が体育館に集まって、実施することができました。これからクラブを選ぶ4年生に向けて、5・6年生が各クラブの魅力をとてもしっかりと工夫して発表していました。発表が終わると自然と歓声や拍手が起こりました。4年生は5・6年生がクラブで制作した作品や演奏、スポーツの技を間近で見て、努力を続けてきたお姉様のすごさを実感していたようです。

クラブ活動は、学年を超えて共通の興味・関心を持った児童が集まり、ともに高め合うことのできる場です。また、クラブを通して東京女学館の伝統を伝えていく大切な時間です。児童が生き生きと楽しんで取り組む姿、そして大きく成長する姿を楽しみにしています。



女学館に戻ってきました

図工科 教諭

私は、2021年4月から2023年3月までの2年間、文科省の派遣でドイツにあるミュンヘン日本人国際学校で勤務していました。そこでは、小学校3年生のクラス担任と中学校の美術を受けもっていました。ミュンヘン日本人国際学校は小1から中3までの9学年が通う、全校約150人の学校です。そして、私が去年受け持った3年生のクラスは男の子9名、女の子2名、計11名でした。また、クラスの子もたちは、北海道、群馬、新潟、東京、千葉、神奈川、静岡、愛知、岐阜、大阪、兵庫、福岡など、様々な県から来ていました。出身も個性もみんな違いましたが、ご縁があって、一緒のクラスになったお友だちということを大切に感じ、毎日笑いながら、楽しく過ごしていました。ミュンヘンはドイツの南側に位置し、アルプスの山から流れてくるイザール川があり、水も緑もとても豊かです。またミュンヘンフィルハーモニーがあったり、BMWの本社があったり、文化的で都会的な部分もあるとても素敵な街です。ビールも有名ですよ。私は、ミュンヘンでたくさんの素敵な方と出会い、たくさんの学びがありました。

それと同時に、「あ〜女学館いいなあ〜」という女学館の魅力に再認識する2年間でもありました。女学館の良さを大切にしながら、ミュンヘンで学んだことも生かして、もっともっと素敵な女学館になるようにみんなと一緒に頑張りたいと思います。



5月の生活目標: 集団生活を上手にする

新学期がスタートして1ヶ月、少しずつ周囲にも目が向けられるようになってきているでしょうか。今月は「集団生活の規律を守る」ということがねらいです。学校では、集団生活を通して仲間や先生との関わり方、上手な生活の仕方などを多く学びます。いつも近くにいる友だちのことから、自分と関わる身近な方々のことを考えて行動できるように、学年の発達に合わせて言葉がけをまいります。また、登下校時にもまわりの方にご迷惑をおかけしないために、乗り物の中でマナーを守り、おしゃべりをしないことを繰り返し指導してまいります。

1日(月) 更衣(半袖または合服、夏帽子)

1年生ならし給食③

2日(火) 1年生ならし給食④

3日(水) 憲法記念日

4日(木) みどりの日

5日(金) こどもの日

8日(月) 1年生給食開始

9日(火) TV朝会・1年iPad配付・説明会

12日(金) 体操朝会

15日(月) 中高グラウンド使用〔~20日(土)〕

16日(火) 尿検査二次

20日(土) 運動会

21日(日) 運動会予備日(20日中止の場合)

22日(月) 振替休業日

23日(火) 運動会後片付け・各委員会(6月分)

尿検査二次(予備日)

24日(水) 1・2年なかよし遠足

25日(木) 交通安全教室(渋谷警察)

1~3年(13時20分~)・4~6年(14時20分~)

26日(金) 体操朝会・避難訓練・クラブ活動開始

30日(火) 5年日光校外学習〔~6月1日〕

31日(水) 4年日光校外学習〔~6月2日〕・給食試食会(1年生)

6月

1日(木) 準制服着用可能期間(~9/30)・給食試食会(3年生)

2日(金) 東京地区教員研修会・家庭学習日